

「多言語対応・路線バス乗り換え検索ロボット」の運用を開始
～日本初！「バスナビ沖縄」(*)と連携した音声入力による AI 案内システム～

第一交通産業株式会社（以下、第一交通産業）と ciRobotics 株式会社（以下、ciRobotics）は、音声とタッチパネル操作による受付対応が可能な「多言語対応・路線バス乗り換え検索ロボット」を開発しました。

2019年3月4日（月曜）から「那覇バスターミナル 1F待合室」に設置し、案内所スタッフとロボットの連携による働き方の効率化とインバウンド対応の強化を目指します。

那覇バスターミナルは、多くの観光客が訪れる県都・那覇市の重要な交通拠点であり、2018年10月に1F待合室に設置した「バスナビ案内所」の高機能化を図り、路線バスの利用拡大へとつなげて参ります。



【那覇バスターミナル内の「路線バス乗り換え検索ロボット」（イメージ）】

「多言語対応・路線バス乗り換え検索システム」は、設置場所に応じてオリジナル AI ロボットやディスプレイでの対応が可能です。また案内内容もカスタマイズ可能なため、さまざまなフィールドでスタッフの稼働削減や多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）での案内によるインバウンド対応強化を期待できます。

第一交通産業と ciRobotics は、運用を通じて寄せられる利用者様からのご意見を受け、本システムの案内情報や基本機能を充実させて参ります。沖縄により密着しながら地域社会の発展のため取り組んで参ります。

(*) 沖縄本島路線バス総合案内システム <https://www.busnavi-okinawa.com/top>

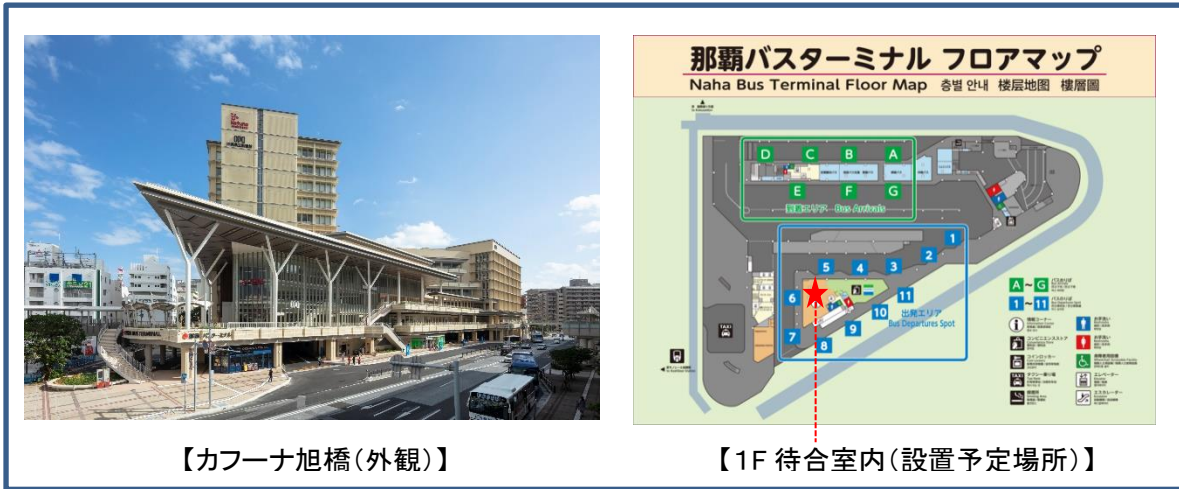
本件に関するお問い合わせ先	
第一交通産業株式会社 交通事業部 担当:古賀 TEL: 093-511-8850	ciRobotics 株式会社 営業部 担当:江川 TEL: 097-585-5630

1. 概要

内容：多言語対応・路線バス乗り換え検索ロボットの運用開始

期間：2019年3月4日(月)～

場所：〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-20 那覇バスターミナル 1F 待合室



【カフーナ旭橋(外観)】

【1F 待合室内(設置予定場所)】

2. システム概要

- ・音声対話およびタッチパネルでの路線バス乗り換え検索機能(バスナビ沖縄と連携)
- ・乗り換え検索結果の表示、QRコード(スマートフォン向け)、印刷機能

●目的地(観光地名等)を「話しかける」か「タッチ」すると、最適なバス乗り換え方法をご案内

【スタート画面】

【言語の選択】

【目的地の選択】

●乗り換え検索結果とQRコード作成、印刷機能

【検索結果(イメージ)】

【QRコード表示機能】

【結果印刷機能】

<システム開発協力ベンダー>

株式会社 iZONE(代表取締役 貞森拓磨/広島県広島市) <http://www.izone.jp/>

株式会社ナルド(代表取締役 城島 建/沖縄県豊見城市) <https://www.nrd-s.net/>

3. オリジナルシーサーキャラクターのネーミング公募について

路線バスをご利用いただいている地域の皆様や、沖縄を訪れる観光客の皆様のバスたびの移動を「守る」だけでなく、「案内」の役割をもオリジナルシーサーキャラクターに果たしてもらいたい・・・
そのような思いから、未来的でありながら威厳を残し、親しみやすさ、可愛らしさも要素として取り入れたデザインを採用いたしました。

誕生したオリジナルシーサーキャラクターは、今後 CG 映像システムや印刷物、Web サイトなど、第一交通産業社のキャラクターとして幅広く活躍の場を広げていく予定です。

【応募内容】 オリジナルシーサーキャラクターのネーミング募集

【応募期間】 2019年3月4日(月)午前11時～2019年3月17日(日)18時まで

【応募資格】 年齢、個人・グループ、プロ・アマを問わず、どなたでもご応募いただけます。
(おひとりさま1エントリーのみ)

【応募方法】 「バスたび案内所(那覇バスターミナル1F)」に設置の応募箱よりご応募いただけます。

【選考基準】 (1)「安心・安全なバスたび」がイメージされたネーミングであるか。
(2)お子さまからおとなの方まで親しみやすいネーミングであるか。

【審査・賞】 選考基準に則り厳正に申請を行い、最優秀賞1点、優秀賞2点を決定いたします。

最優秀賞:OKICA 30,000円分、ネーミングに採用

優秀賞 :OKICA 10,000円分

※2019年3月末頃までに受賞者へご連絡

※中学生以下の場合は、受賞時に親権者の同意書が必要です。

【お問合せ】 shisa_name@cirobotics.jp

※メールでのお問合せのみとさせていただきます。



最優秀賞と優秀賞は、応募した作品にかかる一切の権利を主催者が定める賞金または賞品と引き換えに譲渡し、

受賞者は応募した作品に関して著作者人格権を行使しないものとします。